

霧が深く、ヘッドライトをつけて通勤しました。塔寺から鐘撞き峠を登るころは、霧が晴れすっきりとした空気感の中、下り始めた前方左、おそらく阿賀川にかかる朝霧が、雲海のように広がっている景色を見ました。とても綺麗な晩秋の景色でした。

喜多方市子ども議会！

11月7日（木）に「喜多方市子ども議会」に3年生が参加してきました。これまでは市内の小中学校の代表者1名が集まり行われていた行事でしたが、今年から、各中学校の3年生全員を対象としたものになり、今回は会北中と山都中、高郷中の3年生（合計約50名）が、喜多方市議場において模擬議会を体験しました。市教委の先生から説明があった後、実際の議員席に座った各校の議員役の生徒から、代表者が中学生の視点からの質問を市長に対して行いました。高郷中からは上野隼平くんが、“高郷地区のスクールバスの増発”を要望しました。それに対して市長さんが発言席に立ち、“児童・生徒の安全、安心な通学確保は重要”とした上で、「他の地区の状況なども調査し、公平な形で前向きな検討をしていく」と回答していただきました。あくまで模擬議会での話ですので、具体的な議論にはなりません。意見を述べることの大切さを学ぶことができました。まとめとしての猪越先生が話された、政治に若者の参画をすすめるお話も大変有意義で、3年生にとって貴重な時間となりました。



今日、明日は期末テストです！

今日と明日の2日間にわたり、2学期末テストが実施されています。テストの4つのねらいと、事前の準備の大切さについては前回の「花丘学舎」でお知らせしたとおりですが、今回は事後の学習の大切さについて、理解してもらいたいと思います。テストはあくまでこれまでの学習の成果が発揮されるものではありませんが、その生かし方によってその効果はまるで違ったものになります。いつも80点以上の得点で、「勝った」と喜んでその後何もしないA君と、60点を取り、「負けた」ことを悔しく感じて、もう一度復習することを続けたB君では、将来、3年生も終わりに近づいた頃は、おそらく立場は逆転し、力は圧倒的にB君の方がついているはず。つまり、テストは終わった後の方行動がむしろ大切とも言えます。

そこで、「テストノート」の作成をおすすめします。定期テストの採点後の用紙をノートに貼り付け、できなかった原因分析をメモしたり、できなかったところを訂正して保管しておくのです。これを3年間続ければ、ほぼ中学校の学習内容を理解し、テスト問題の形式や傾向などもつかむことができます。3年生で実施される入試を意識した実力テストでは、定期テストと似たような問題が出されることが多いので、対策を事前に講じることができるようになるし、同じ間違いをせず、正解することができるようになります。今からでも遅くはありませんから、今回のテストから取り組んでみてはどうでしょうか。



感謝状をいただきました！

11月20日（水）に喜多方市総合福祉センターで開催された、喜多方市社会福祉大会において、「福島県共同募金会会長感謝」をいただきました。生徒会で行っている「赤い羽根共同募金」活動に対しての功績が認められ、例年いただいているものです。今年度も「花丘祭」の時から、保護者の方にもご協力を頂き、生徒、職員と合わせて合計21,137円の募金をすることができました。この規模の学校としては高額と言えると思います。この場を借りてご報告申し上げます。

ご協力ありがとうございました。



校内授業研究会を開催しました。！

11月20日（水）の午後、校内授業研究会を開催しました。私たち教員にとって、授業は本分であり、この仕事を終えるまで常に研鑽に励んでいくものであると考え、高郷中においては年2回行っています。今年度の研究のテーマには「主体的・対話的な学習に取り組む生徒の育成」で副主題として「自己肯定感を育む授業」を掲げています。今回の研究会では、1年生の体育と3年生の英語を研究対象授業として設定しました。体育は特別非常勤講師の野原先生とともに剣道の授業で、「形（かた）」の習得を目指した授業、英語は電話の会話を通じた英語によるコミュニケーション力の育成をねらいとする授業でした。生徒は皆いつも通り一生懸命で、生き生きと活動している様子が見られました。少しずつ自己肯定感も育って生きているような気がします。今後もテーマに沿って研究を重ね、生徒達に確かな学力をつけさせ、生きる力を身につけられるよう努力して参りたいと思います。



～風邪・インフルエンザ予防について～

ニュース報道では、昨年度より早く、インフルエンザの流行期に入ったといわれています。会津域内、喜多方市内でもインフルエンザは発生しており、局所的ではありますが、学年閉鎖の学校が出てきています。これからさらに流行の時期です。早めに予防接種を受けることもおすすめします。また、いつもにもまして、以下の予防を心がけてすごしていきましょう。

- ウイルスは手にも付着し、その手で鼻や口をいじったりすることで、ほとんど感染します。外から帰ったら必ず、うがい・手洗いをお願いします。また、体の抵抗力が弱まっていると、感染しやすくなります。十分な睡眠と栄養を心がけてください。
- インフルエンザウイルスは、湿度に弱い性質があります。湿度を上げる（50～60%が最適）と予防に効果的です。
- かぜかなと思ったら、ウイルスを飛散させないため、また自分ののどを守るためにもマスクをしましょう。
- 人ごみに出るとそれだけウイルスに接触する機会も増えるので、なるべく人ごみへの外出を控えましょう。特に、土・日曜日の外出などに気をつけたいですね。

